

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年10月度)

対象期間:平成27年 10月 1日～平成27年10月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	33.37 (トン /月)
汚泥(有機性)	87.20 (トン /月)
廃油	24.16 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	394.08 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.56 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	32.67 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.00 (トン /月)
紙くず	43.49 (トン /月)
木くず	61.78 (トン /月)
繊維くず	49.19 (トン /月)
動植物性残渣	32.06 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.46 (トン /月)
廃酸	0.66 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	10.75 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	857.12 (トン /月)
合計	1,633.55 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

10月8日	10月15日	-	-
-------	--------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	10月1日	10月1日	10月1日	10月1日	10月1日
測定結果が得られた年月日	10月27日	10月27日	10月27日	10月27日	10月27日
測定結果	0.00000085ng-TEQ/m ³ N	13ppm	ND	13ppm	56ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.71

熔融スラグ発生量

数量(t)
99.35

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年11月度)

対象期間:平成27年 11月 1日～平成27年11月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	21.58 (トン /月)
汚泥(有機性)	95.43 (トン /月)
廃油	34.22 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	489.11 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	7.84 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	32.54 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.51 (トン /月)
紙くず	38.30 (トン /月)
木くず	187.48 (トン /月)
繊維くず	51.44 (トン /月)
動植物性残渣	24.15 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.75 (トン /月)
廃酸	0.77 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	8.35 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	825.80 (トン /月)
合計	1,830.27 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

11月10日	-	-	-
--------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.28
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	48.10

熔融スラグ発生量

数量(t)
185.45

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成27年12月度)

対象期間:平成27年 12月 1日～平成27年12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	74.08 (トン /月)
汚泥(有機性)	151.53 (トン /月)
廃油	44.66 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	466.56 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.93 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	43.52 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.01 (トン /月)
紙くず	40.73 (トン /月)
木くず	124.95 (トン /月)
繊維くず	27.99 (トン /月)
動植物性残渣	62.36 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.13 (トン /月)
廃酸	0.77 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	10.31 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	901.85 (トン /月)
合計	1,950.38 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

12月2日	-	-	-
-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	12月15日	12月15日	12月15日	12月15日	12月15日
測定結果が得られた年月日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日
測定結果	0.000068ng-TEQ/m ³ N	27ppm	ND	19ppm	61ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	52.37
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	61.40

熔融スラグ発生量

数量(t)
166.99

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成28年1月度)

対象期間:平成28年 1月 1日～平成28年1月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	15.06 (トン /月)
汚泥(有機性)	132.37 (トン /月)
廃油	28.37 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	294.52 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.03 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	27.90 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.15 (トン /月)
紙くず	45.24 (トン /月)
木くず	64.79 (トン /月)
繊維くず	21.91 (トン /月)
動植物性残渣	7.16 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.09 (トン /月)
廃酸	0.93 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	9.70 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	822.74 (トン /月)
合計	1,476.96 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

1月21日	1月22日	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	12.99
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	36.81

熔融スラグ発生量

数量(t)
133.36

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成28年2月度)

対象期間:平成28年 2月 1日～平成28年2月 29日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	66.26 (トン /月)
汚泥(有機性)	113.18 (トン /月)
廃油	36.81 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	422.18 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.71 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	36.01 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.23 (トン /月)
紙くず	39.70 (トン /月)
木くず	75.07 (トン /月)
繊維くず	36.46 (トン /月)
動植物性残渣	12.23 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.94 (トン /月)
廃酸	0.63 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	8.46 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	766.64 (トン /月)
合計	1,633.51 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

2月2日	2月16日	-	-
------	-------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	1月29日	1月29日	1月29日	1月29日
測定結果が得られた年月日	-	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日
測定結果	-	ND	ND	10ppm	70ppm
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日
測定結果が得られた年月日	-	3月14日	3月14日	3月14日	3月14日
測定結果	-	ND	ND	ND	68ppm

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	51.80
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.98

熔融スラグ発生量

数量(t)
174.27

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成28年3月度)

対象期間:平成28年 3月 1日～平成28年3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	20.32 (トン /月)
汚泥(有機性)	209.70 (トン /月)
廃油	66.09 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	579.81 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.63 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	44.55 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.54 (トン /月)
紙くず	31.36 (トン /月)
木くず	145.65 (トン /月)
繊維くず	54.01 (トン /月)
動植物性残渣	46.94 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.12 (トン /月)
廃酸	0.24 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	11.06 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	863.20 (トン /月)
合計	2,081.22 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	焼成炉中の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	熔融炉主燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

3月7日	-	-	-
------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	39.14
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	40.94

熔融スラグ発生量

数量(t)
215.12